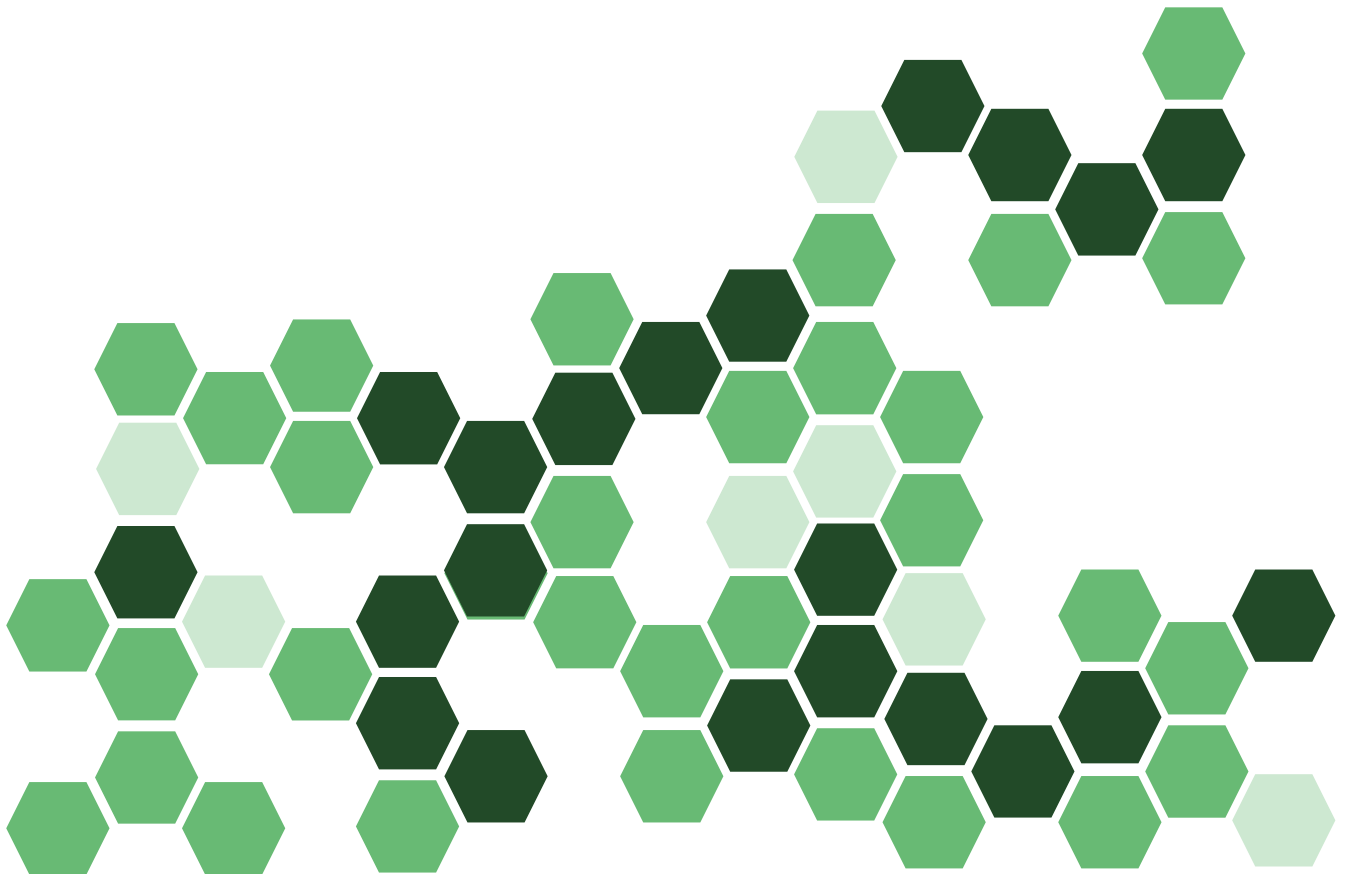


第3章 計画の推進



1 計画の推進体制

プラン策定時に設置した組織を継続又は見直しながら、全庁的な体制を整え、男女共同参画関連事業の情報・意見交換や連携を図る場とし、プランの総合的かつ効果的な推進を図ります。

また、職員が男女共同参画に関して共通の認識を持ち、全庁的に取り組めるよう、研修会等を通じて、職員への意識啓発を行います。

2 計画の進捗管理

プランを実効性のあるものとするためには、進捗状況を明確に把握し、実施した施策の成果や達成状況を評価すること（PDCAサイクル）が重要です。そのため、基本方針ごとに施策の進捗状況を把握するための目標値を設けました。これらの目標値は、計画終了年度となる令和7年度中の達成を目指し、施策を推進していきます。進捗状況は男女共同参画プラン推進会議等に報告し、市の事業推進に対して点検・検証を行います。



3 成果指標

基本 目標	基本 方針	指標 No	指標名	数値目標	
				現状値 (R 2)	目標値 (R 7)
I	1	1	市の審議会等委員に占める女性の割合 市が設置する審議会、委員会等の委員のうち女性を登用した人数割合	32.9%	40%以上
		2	政治の場での男女平等感で「男性が優遇」と感じる人の割合 市民意識調査で、政治の場で「男性が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」と答えた人の割合	65.9% (R 1)	50%以下
	2	3	女性の役員がいる自治会・町内会の割合 女性の役員が1人以上いる市内自治会及び町内会の割合	52.4%	60%以上
		4	女性の役員がいる自主防災組織の割合 女性の役員が1人以上いる地域の自主防災組織の割合	70.6%	100%
	3	5	職場における男女の平等感で「男性優遇」と感じている人の割合 市民意識調査で、職場で「男性が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」と答えた人の割合	45.5% (R 1)	30%以下
		6	ワーク・ライフ・バランスが取れていると感じている人の割合 市民意識調査で、毎日の生活（仕事、家庭生活、地域活動、趣味など）のバランスが「希望どおり」「どちらかといえば希望どおり」と答えた人の割合	47.6% (R 1)	55%以上
II	4	7	性別役割分担意識にとらわれない人の割合 市民意識調査で、「男性は仕事、女性は家庭」という考え方に「反対」「どちらかといえば反対」と答えた人の割合	71.5% (H30)	80%以上
		8	社会通念・慣習・しきたりの場での男女平等感で「男性が優遇」と感じる人の割合 市民意識調査で、社会通念等で「男性が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」と答えた人の割合	67.5% (R 1)	55%以下
	9	男女共同参画に関する題材を扱った授業や活動を実施した学校の割合 市内小学校・中学校において、男女共同参画に関する題材を扱ったり、その考えを組み入れるなどした授業、講座や活動を実施した学校の割合	100% (小学校14校) (中学校7校)	現状維持 (小学校14校) (中学校7校)	

第 3 章 計画の推進

基本 目標	基本 方針	指標 No	指標名	数値目標		
				現状値 (R 2)	目標値 (R 7)	
	5	10	過去 1 年間にDVを自分が直接経験したことがあると答えた人の割合 市民意識調査で、過去 1 年間にDVを自分が直接経験したことがあると答えた人の割合	女性2.3% 男性1.3% (R 1)	継続的に減少	
		11	DV相談窓口を知っている人の割合 市民意識調査で、DVの相談窓口の存在を知っていると答えた人の割合 ※現状値は男女間における暴力に関する調査 (H29 内閣府)	— (H29 : 国71.6%)	80%以上	
	6	12	国際交流事業への参加者数 行政と市民が協働で年 1 回開催する国際交流イベントに参加する日本人の参加者数	2,280人 (R 1)	2,400人以上	
		13	外国人市民延べ相談対応件数 外国人市民に対する相談対応の件数	817件 (R 1)	900件以上	
	Ⅲ	7	14	男性の育児休業取得率 男性で育児休業を取得した人の割合	— (県6.5%) (R 1)	20%以上
			15	子育て環境に対する満足率 子ども子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査で「三島は子育てしやすい環境である」に対して「とても思う」「どちらかと思う」と答えた人の割合	83.5% (R 1)	85%以上
16			保育所等の入所率 保育所等への入所申込をしたすべての子どものうち、入所できた子どもの割合	93.4%	100%	
8		17	スポーツ・運動の実施率 (週 1 回以上) 市民意識調査で、週 1 回以上スポーツ・運動を実施していると回答した人の割合	59.9%	65%以上	
		18	子宮がん検診受診率 子宮がん検診 $\frac{\text{当該年度受診者} + \text{前年度受診者} - \text{2年連続受診者}}{\text{当該年度の対象者 (20~69歳)}} \times 100$ 受診率	24.8% (H30)	30%以上	
9		19	生活上困難を抱える高齢者や障がい者、子育てなどに対する地域の支え合いに参加したいと思う市民の割合 地域福祉計画策定のためのアンケート調査で、「参加したい」「できれば参加したい」と答えた市民の割合	48.6%	50%以上	
	20	障がいのある人への理解度 市民意識調査で、「理解が進んでいる」「ある程度理解が進んでいる」と答えた人の割合	37.3%	40%以上		